

## 【講座のねらい】

観察・実験などに関する基礎的な知識、技能について、実習等を通して研修し、実践的指導力の向上を図る。

## 【主たる対象者】

教職経験年数が概ね5年以内で理科の基礎的な指導法を研修したい教諭等

## 【定員】

小学校 各14名

## 持 ち 物

・白衣またはエプロン（粒子・生命受講時）

期日及び実施管内は、4ページ「研修講座日程一覧」をご覧ください

(8:50～)

受 付

(9:15～)

開講式・オリエンテーション

(9:30～)

講 義・協 議

講義「小学校理科の特性と観察・実験の意義」、「薬品の取扱いと管理」  
演習「主体的・協働的な学びの学習・指導方法」

(10:40～)

実 習

【B区分 生命】「生きものの観察の仕方」  
・顕微鏡の使い方  
・メダカの飼育と観察方法 など

(13:00～)

実 習

【B区分 地球】「自然素材の観察と自然情報の読み取り方」  
・露頭の観察方法  
・月と星の観察方法 など

(14:10～)

実 習

【A区分 エネルギー】「ものづくりの視点と授業づくり」  
【A区分 粒子】「実験器具等の取扱いと授業での活用」  
・磁石や電気の学習におけるものづくり  
・加熱器具の使用法と薬品の取扱い方法 など

(15:20～)

研修の振り返りとまとめ